

令和 8 年度 研修 開催要項集



よこはま☆保育・教育宣言

PR キャラクター

宣言星人 ぴかりん

横浜市こども青少年局 保育・教育支援課

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和8年度

ファシリテーション研修

開催要項



- ◆目的： 会議・研修・研究会などをより効果的に進めるためには、進行や助言を有効的に引き、コーディネートするファシリテーターの存在が必要です。

この研修では、ファシリテーターの役割を学び、自園の園内研修・研究を深め、園全体の質の向上につなげられる人材を育成することを目的とします。

- ◆日時・会場：第1回 令和8年7月15日(水) 13:30～16:30
第2回 令和8年8月21日(金) 13:30～16:30
第3回 令和8年9月16日(水) 13:30～16:30
※ 全3回コースの研修です。
- } 横浜市技能文化会館
2階ホール

- ◆講師：サードバリュー・ブルワリー マイスター 徳田 太郎 氏

- ◆対象： 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員で、次の①～③のすべてに該当の方
①リーダー的役割の保育士等や園内研修担当等で、ファシリテーターの技法を学びたい方
②保育・幼児教育での経験が7年以上の方
③全3回に参加できる方

- ◆申込方法： [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#) の研修 No.26 「ファシリテーション研修」からお申込みください。

お申込みは、各園・施設で1名とさせていただきます。同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、抽選の対象外となります

申込期間：令和8年6月3日(水)13時～6月10日(水)13時まで

- ※ 受講可否については、**抽選**で決定いたします(定員：80名)。
抽選結果は、**6月15日(月)までに**、「利用者ID(メールアドレス)」宛てに通知します。

◎施設型給付費に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算区分3	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 受講が決定したあと、受講者が直接確認できるメールアドレスを申請していただきます。
- ・ 修了証は、全3回の受講が確認でき、各回、受講後のまとめを期限内に提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・ **受講可となった方でも、欠席があった場合は以降の受講はできません。**受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和8年度 研修

運動機能障害の理解 ～生活上の課題と支援～

開催要項

- ◆目的 歩行困難や座位保持などをはじめとした運動機能障害や運動発達に課題のあるこどもたちの基本的な知識について学び、集団生活内での経験の大切さと対応について幅広く学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和8年7月29日（水）13時30分～16時30分
（申込み開始日 令和8年6月3日（水）13時～）
- ◆会場 日本丸訓練センター 第1・2会議室
- ◆講師 横浜市西部地域療育センター 理学療法士 伊東 祐恵 氏
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 150名
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)のNo. 27「運動機能障害の理解」からお申込みください。
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算区分3	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを期日までに提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和8年度研修

障害児保育を考える

～保育のユニバーサルデザイン化を目指して～

開催要項

- ◆目的 障害や配慮が必要なこどもと一緒に過ごす保育・教育の場面で『みんなに分かりやすい保育＝保育のユニバーサルデザイン化』をキーワードに、こどもへの適切な対応や、保護者支援を学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和8年9月1日（火）13時30分～16時30分
（申込み開始日 7月9日（木）13時～）
- ◆講師 横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏
- ◆会場 横浜市技能文化会館
（住所）横浜市中区万代町2-4-7
- ◆対象・人数 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員 / 150名
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修 No.31「障害児保育を考える」からお申込みください。
※ 先着順で受付けます。定員に達し次第、締め切らせていただきます。



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算区分3	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和8年度

医療的ケア研修

開催要項

医療的ケアの必要なお子さん（以下「医療的ケア児」といいます。）を積極的に・安全に受け入れていけるように、医療的ケア及び医療的ケア児について学びます。

- ◆目的 ① 医療的ケア児と家族の生活を支える医療、医療的ケア児についての基礎的な知識等を医師から学び、理解を深める。
- ② 医療的ケア児の集団生活における対応の留意点等について、「医療的ケア児サポート保育園(※)」及び医療的ケア児の受入れ経験がある園のそれぞれの立場からの発表を通して学び、理解を深める。
- ※ 横浜市では、看護職員を複数配置し、常時、医療的ケア児の受け入れが可能な園を「医療的ケア児サポート保育園」として認定しています。
- ③ 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの役割を知り、連携を図れるようにする。

◆日時 令和8年8月28日（金）14:00～17:00

※ 研修終了後～18:00まで、他園との意見交換の場として会場を開放します。ご活用ください。
また、13:30～14:00までと、研修終了後～18:00まで、実習人形を活用した医療的ケアの手技の説明や実際に使用しているチューブ等をご覧いただけます。

◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール （住所）横浜市中区万代町2-4-7

◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員

◆定員 200名 ※後日、オンデマンド配信を行います（予定／要申込）

◆講師

認定NPO法人おれんじハウス 理事 おれんじハウスそだちとケア診療所横浜 院長 星野 陸夫 氏

＜事例発表＞

○横浜市 瀬谷第二保育園	施設長 渡辺 由美
○社会福祉法人神奈川県社会福祉事業団 みなみひの保育園	保育士 岡部 美香 氏
○社会福祉法人白百合会 西川島保育園	看護師 井手 いづみ 氏
○磯子区医師会訪問看護ステーション	

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター 北島 美樹 氏

◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の 研修No.33 ①「医療的ケア研修」の申込み欄の『横浜市内保育・教育施設にお勤めの方』からお申込みください。

※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否（会場研修の場合）

	処遇改善等加算区分3	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

※ オンデマンド配信を受講の場合、修了証の交付はありません（処遇改善等加算区分3及び職員処遇改善費の研修修了要件にはなりません）。

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
- ・ **各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず事務局まで電話連絡をしてください。



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和8年度

医療的ケア研修

開催要項

(神奈川県内の各自治体配布用)

医療的ケアの必要なお子さん（以下「医療的ケア児」といいます。）を積極的に・安全に受け入れていけるように、医療的ケア及び医療的ケア児について学びます。

- ◆目的 ① 医療的ケア児と家族の生活を支える医療、医療的ケア児についての基礎的な知識等を医師から学び、理解を深める。
 ② 医療的ケア児の集団生活における対応の留意点等について、「医療的ケア児サポート保育園(※)」及び医療的ケア児の受入れ経験がある園のそれぞれの立場からの発表を通して学び、理解を深める。
 ※ 横浜市では、看護職員を複数配置し、常時、医療的ケア児の受け入れが可能な園を「医療的ケア児サポート保育園」として認定しています。
 ③ 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの役割を知り、連携を図れるようにする。

◆日時 令和8年8月28日（金）14:00～17:00

※ 研修終了後～18:00まで、他園との意見交換の場として会場を開放します。ご活用ください。
 また、13:30～14:00までと、研修終了後～18:00まで、実習人形を活用した医療的ケアの手技の説明や実際に使用しているチューブ等をご覧ください。

◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール （住所）横浜市中区万代町2-4-7

◆対象者 神奈川県内各自治体の医療的ケア児に関わる職員
 神奈川県内各自治体の医療的ケア児・者等コーディネーター

◆定員 50名

◆講師

認定NPO法人おれんじハウス 理事 おれんじハウスそだちとケア診療所横浜 院長 星野 陸夫 氏
 ≪事例発表≫

○横浜市 瀬谷第二保育園	施設長	渡辺 由美
○社会福祉法人神奈川県社会福祉事業団 みなみひの保育園	保育士	岡部 美香 氏
○社会福祉法人白百合会 西川島保育園	看護師	井手 いづみ 氏
○磯子区医師会訪問看護ステーション		
横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター		北島 美樹 氏

◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の 研修No.33 ①「医療的ケア研修」申込み欄の『神奈川県内各自治体の医療的ケア児に関わる方』からお申込みください。
 ※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

◆修了証 本開催要項の対象者への修了証交付はありません（処遇改善等加算区分3などの研修修了要件にはなりません）。

【確認事項】

- ・ 受講後にアンケートへの回答にご協力ください。今後の研修実施の参考とさせていただきます。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず事務局まで電話連絡をしてください。

* 後日、本研修を収録した動画のオンデマンド配信を行います（予定）。

本研修にお申込みの方には、オンデマンド配信についてメールでご案内いたします（オンデマンド配信受講には、別途お申込みが必要です。）

